

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (北関東)	◎	百貨店（店長）	・新型コロナウイルス感染予防としてのワクチン接種が進めば、日常の安全、安心が回復し、併せて経済活動も活発になると考えられる。
	◎	コンビニ（店長）	・東京オリンピックも開催されるようであり、新型コロナウイルスのワクチン接種も進んでいるので、今よりは良くなる。
	◎	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・国や政府の新型コロナウイルスの感染対策さえしっかりできれば、確実に回復する。ここから1か月が肝心だと思う。
	○	スーパー（総務担当）	・東京オリンピックが開催されれば、少しずつ回復していくのではないかと。
	○	コンビニ（経営者）	・7～8月は夏休みにもなり、学生、一般客のレジャー的な動きも多くなるので、来客数が増え、今よりはやや良くなる。
	○	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスで閉塞した気分が、ワクチン接種によって解放されることを願っている。東京オリンピック、Go To Travelキャンペーン等のでこ入れが、人の活動を活発にし、景気に好影響を及ぼすのではないかと。ただし、感染症の収束次第で、大きく左右される。
	○	家電量販店（店長）	・東京オリンピック需要で、やや良くなる。
	○	自動車備品販売店（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチンが出回り、人々の不安がある程度解消されるため、人の動きも出て、それに伴う購買意欲が高まることに期待している。
	○	住関連専門店（仕入担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種率が徐々に高くなってきている。今後は、特に、接種割合の多い高齢者から外に出る機会が増えてくると思われるので、消費に連動することを期待している。
	○	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、少しずつでも人の動きが出てくれれば、やや良くなると期待したい。
	○	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・来月の問合せが増えてきている。夏に向けて人が動く予想する。
	○	その他飲食〔給食・レストラン〕（総務）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の進展で、人の動きが戻ってくるのに伴い、事業所給食での提供食数、レストランの来客数増加が期待される。一方で、食材等の価格や人件費、採用コストの増加も懸念される。コロナ対応に加えて、採算管理等への注力も、より一層必要になってくる。
	○	都市型ホテル（支配人）	・東京オリンピックが成功すれば良くなる。個人利用は増えるものの、団体の宴会等の利用はまだ先行き不透明である。
	○	都市型ホテル（スタッフ）	・当県はまん延防止等重点措置も解除されたが、いまだ来客数の増加は感じられない。宴会もほとんどが会議のみで、予算のある団体がテイクアウトの弁当をつける程度である。このまま再度の緊急事態宣言発出となると、宴会、レストランのみならず、宿泊にも影響が出てくるので厳しい。
	○	都市型ホテル（総支配人）	・宿泊は、東京オリンピックや音楽イベントの開催により、一時的ではあっても需要が出てくるとみている。
	○	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況にもよるが、学校行事の修学旅行や遠足が決定しているため、やや良くなる。
	○	旅行代理店（所長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が動き出していることが救いである。東京オリンピック、パラリンピックが何とか安全に終了し、ワクチン効果が現れ、さらに、Go To事業の再開にこぎ着けられることを、大いに期待したい。
	○	旅行代理店（従業員）	・東京オリンピックと新型コロナウイルスのワクチン接種の広がり具合に期待している。
○	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の拡大で、やや良くなる。	
○	通信会社（総務担当）	・来店が減少している高齢層の新型コロナウイルスのワクチン接種が進めば、外出に対する抵抗感が減り、来客数も増えると見込める。	
○	通信会社（局長）	・新型コロナウイルスの感染状況と比例して、周囲の活気が戻りつつあると感じている。	

<input type="radio"/>	テーマパーク（職員）	・高齢者を中心に、新型コロナウイルスのワクチン接種完了者の来園が散見される。まん延防止等重点措置が解除され、ワクチン接種者が増加することで、来園者の増加が期待される。
<input type="radio"/>	ゴルフ場（総務担当）	・今後、新型コロナウイルスのワクチン接種が普及してくれば、大口のコンペが戻ってくる。
<input type="radio"/>	設計事務所（所長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種率が上がり、徐々に感染も抑えられて、以前の消費活動が戻ってくるのではないかと。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・唐揚げのフランチャイズ店、総菜店の新規オープンや、格安弁当にホテルが新規参入するなど、商店街の飲食業は頑張っている。一方で、物販業種は元気がない状態が1年以上続いている。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔精肉〕（経営者）	・東京オリンピック・パラリンピックの影響が、どうなるのか予測はできないので、判断は難しい。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔家電〕（経営者）	・本当に、困窮者の生活が厳しくなっているというのが、実感である。もうどうしようもない。税金の使い方を少し考えてほしい。東京オリンピックをやっている場合ではない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔土産〕（経営者）	・東京都への緊急事態宣言が6月20日に解除され、まん延防止等重点措置に移行したが、不要不急の都道府県間の移動は控えるようにとの要請が出され続けているためか、当県の観光地には期待したほど、客足は戻ってきてはいない。修学旅行や校外学習の児童生徒の姿が少しずつみられるようになり、その点では少しずつ活気が戻ってきている。しかし、東京オリンピックで人流が活発化されると新型コロナウイルスの感染者数も増え、また2～3か月後には緊急事態宣言が発出され、一層、観光に来る客が減ってしまうと想定されるため、悪い現状と変わらない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいるが、外出への安心感が醸成されるまでには、もう少し時間が掛かるのではないかと。向こう数か月での景況回復は難しい。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種も進んでいるが、不透明な状況に変わりはない。売上の増加に寄与するのは、食料品ぐらいで、他の商品群は苦戦が続く。
<input type="checkbox"/>	スーパー（商品部担当）	・一般向けの新型コロナウイルスのワクチン接種、東京オリンピック、夏休み等、人々が動き出しそうな感じもあり、景気回復の兆しもみえる。ただし、早々に良くなるとは思えない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（店長）	・数か月前に、近隣の大きな公共施設が移転したため、人の流れが大きく変わり、良くなることはまずないと思っている。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（統括）	・新型コロナウイルスの感染対策が、まさか1年以上になるとは思っていなかった。今後もまだしばらくは続くようで、収束もいまだに分からない。商売をしていくのに、どうしていけばよいのか、全く見当が付かない。早く、イベント、祭りができることを切に望んでいる。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（販売担当）	・現在、どん底を通り越したような状況で、手の打ちようがない。新型コロナウイルスのワクチン接種後、順調に客が街に出てくる状況になれば、若干改善する可能性はあるとしても、今より良くなる要素がみえない。これでまた、少し先になってリバウンドしたら人が出てこなくなる。そういう意味で、今とは変わらない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（営業担当）	・前年のテレワーク商材のカバーができず、前年比90%と苦戦している。特に、パソコン関連は同80%で、その他の消耗品も同90%となっている。衛生商材は継続して売れている。東京オリンピック関連で、映像商材は単価が下がったこともあり、前年比105%となっている。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（販売担当）	・3か月に1回開催する販売イベントを今月も開催したが、前回よりも落ちている。まず客が来ない、来てもなかなか店に入ってくれなかったり、すぐ帰ってしまったりと、以前とは様子が違う。新型コロナウイルスのワクチン接種をどんどん進めて、感染収束してくれないことには、回復する見込みはない。

□	乗用車販売店（販売担当）	・新型コロナウイルス禍が年内に鎮静化すれば、多少良くなるだろうが、すぐに良くなることはない。当社は観光地に立地しているので、客はホテル関係が多く、観光客が出てくるような状態でないと、景気が良くなる。2～3か月先では、当社の顧客が良くなるとは考えられない。
□	住関連専門店（店長）	・景気全体では、東京オリンピック開催で多少の動きはあるかもしれない。ただし、元の状態まで回復するには、観光や小売や飲食等はあと1～2年くらいは掛かるのではないかと。
□	その他専門店〔靴小売業〕（経営者）	・問屋メーカーの状況が把握しにくく、商材確保が難しい。夏物商戦に、新商品ではなく前年度の商材を販売せざるを得ないところも出ている。また、東京オリンピック開催による人流の変化も心配で、新型コロナウイルスの感染拡大第5波となるとかなり厳しい。不安な要素が多く、先行きの見通しが立たない。
□	一般レストラン（経営者）	・イベント、夏祭り等のほとんどで、既に中止が決定している。ツアー会社からの団体予約も全てキャンセルとなっている。この状況はまだ続くだろうから、景気が良くなるはずがない。
□	観光型ホテル（経営者）	・たとえ、新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでも、今の国内の状況や水際対策では、感染拡大の歯止めにならない。夏過ぎまで影響があり、特に、年末年始は感染が再拡大し、観光飲食業界の更なる衰退につながる懸念があるのではないかと。
□	タクシー（経営者）	・6月は新型コロナウイルスのワクチン接種で動きがあったものの、接種以外の動きは良くなく、この先も良くないとみている。
□	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルスの変異株の出現や東京オリンピック開催による人流等、不安要素がいつになっても払拭されない。結局のところ、新型コロナウイルスの感染がどうなるかが先行きの不安要素になっている状況では、景気は良くならない。
□	通信会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染者数が再び増加傾向にあり、ワクチン接種もはかどらないため、変わらない。
□	競輪場（職員）	・常連客が多いなかで、大きくは変わらない。今後、新型コロナウイルスのワクチン接種の進捗に合わせながら、感染対策を徹底し、来場促進策を実施して入場者の増加につなげていく。
▲	家電量販店（店員）	・新型コロナウイルス禍のなか、ワクチン接種が進み、経済活動が回復してこなければ、売上の下降は止まらない。
▲	乗用車販売店（経営者）	・当地域の自動車メーカーは、今のところ100%稼働しているが、半導体不足により、7～8月に夏休み期間を兼ねて生産調整を行う可能性もある。また、自動車業界全体でも、受注から納車までに2～5か月掛かっているのが現状である。
▲	その他専門店〔燃料〕（従業員）	・受注及び受注残が減少している。
▲	その他飲食〔ファーストフード〕（経営者）	・東京オリンピックが開催されることによって、人流ができ、新型コロナウイルスの患者が増えて、緊急事態宣言がまた発出されるような気がする。
▲	美容室（経営者）	・デフレで景気が悪く、需要がない。こういう日本では、値上げなどとてもないという状況にある。
▲	その他サービス〔自動車整備業〕（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況や半導体供給次第なのだろうが、V字回復は難しく、後遺症が続くのではないかと。
▲	住宅販売会社（経営者）	・木材不足によるウッドショックの回復が見込めないなか、東京オリンピックショックが待ち構えている。不景気がやってくることを否定する要因がない。
×	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、客が全然来なくなってしまっている。
×	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルス感染が再度ぶり返してきていることや、7月の東京オリンピック終了後に、感染者数のリバウンドや経済の落ち込みがあることを考えると、悪くなるのではないかと。こうしたことを踏まえながら、今月、来月と経営していきたい。
×	都市型ホテル（経営者）	・新型コロナウイルスの感染対策と東京オリンピック優遇策の矛盾による、感染拡大の第5波が心配である。

	×	タクシー運転手	・首都圏が良くならなければ、地方は良くなりそうもない。しばらく時間が掛かりそうである。	
	×	タクシー（役員）	・新型コロナウイルスの感染対策は完全に間違っており、どうにもならない。	
企業 動向 関連 (北関東)	◎	—	—	
	○	窯業・土石製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいるので、これからは少し動きが出てくるのではないかと。	
	○	一般機械器具製造業（経営者）	・現状の仕事は減産計画がなく、秋口には自動車向けの新規量産案件が立ち上がることから、更に忙しくなる見込みである。	
	○	経営コンサルタント	・東京オリンピック開催に伴う国内の新型コロナウイルスの感染者や重症患者数の動向次第とみている。企業活動や経済活動自体の動きより、コロナ禍の落ち着き具合といった他律的要因に左右される。人の動きは今より確実に盛んになるので、個々の企業が、その変化にどれだけ機敏かつ有効に対応できるかにかかっている。	
	□	化学工業（経営者）	・停滞していた経済活動を活発化できるかによるが、極端に活発な活動は難しいとみている。	
	□	窯業・土石製品製造業（総務担当）	・夏場に向かい、多少落ち込むものと考ええる。	
	□	金属製品製造業（経営者）	・良くなるように努力しているが、先方のあることなので、なかなか見通しが付かず、困っている。	
	□	金属製品製造業（経営者）	・売上が改善するという話はない。	
	□	電気機械器具製造業（経営者）	・2～3か月では無理だと思うが、年末か年明けにかけて結構明るい状況が出てくるとみている。部品が入ればの話だが、当社の受注も徐々に伸びてきているので、年末から来年にかけて期待している。	
	□	電気機械器具製造業（経営者）	・現在、先の状況はつかめない。	
	□	輸送用機械器具製造業（経営者）	・新型コロナウイルスもあり、1～2か月先のことも分からないので、2～3か月先の景気はちょっと分からない。やや悪くはならないで、やや良くなるかわからないのではないかと。	
	□	その他製造業〔消防用品〕（営業担当）	・しばらくは、まだ新型コロナウイルスの影響があると考える。	
	□	輸送業（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種も進み、人も動き出し、特に、レジャー用品、テント、椅子、テーブル、バーベキューセット等の物量が動く予定である。また、夏物家電のエアコン、サーキュレーター、扇風機等も前年並みの物量を確保予定である。	
	□	広告代理店（営業担当）	・新型コロナウイルス感染拡大のリバウンドが懸念されていて、集客のために宣伝することも少なく、まだ広告出稿が増える要素はみられない。	
	□	司法書士	・余り変わらずにきているので、今後もそのような流れかと考えている。	
	□	社会保険労務士	・新型コロナウイルスのワクチン接種は開始されたが、収束には時間が掛かりそうである。	
	□	その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）	・引き合い、商談件数共に、増加傾向にあるものの、まだ情報収集段階で、本格的な投資までには、時間が掛かりそうである。	
		▲	建設業（開発担当）	・新年度がスタートして間もないが、今期公共工事の発注は前年と比べて大きなマイナスになる。これは一連の災害復旧工事が終了したことによる。当地はLRT事業で当初予算より250億円増になると発表された。公共工事でお世話になっているが、一般市民からすれば信じられないことであり、関係者の責任は重い。当社決算は前年比10%増の受注があるので、厳しいなかではあるが、一安心である。
		▲	建設業（総務担当）	・公共工事の動きが悪過ぎるので、先行きはとても不安である。
		▲	不動産業（管理担当）	・新型コロナウイルスの感染が今後も続くことを考慮して、売上や利益の計画を立てている。取引先では、そろそろ耐えるのも限界にきているというところが多く、今後の取引に明るい材料がない。
	×	—	—	

雇用 関連 (北関東)	◎	—	—
	○	人材派遣会社（経営者）	・官公庁等もこれからボーナスやお中元の時期を迎え、商材等の動きが出てきている頃である。スーパー等では野菜、果物等が多く出回っているが、家飲みを含めて購買力は向上していく。ギフト商材の動きも出てくる。
	○	人材派遣会社（管理担当）	・コンビニ類の製造が増産になることや、自動車部品の製造も増産になるため、やや良くなる。
	○	職業安定所（職員）	・休業を実施、予定している事業所が減少傾向にある。企業の経済活動が戻りつつある。
	○	学校〔専門学校〕（副校長）	・企業との会話からも、新型コロナウイルスのワクチン接種が進むにつれて安心感も増し、少しずつ景気回復が見込まれるのではないかと希望的観測がうかがえる。
	□	人材派遣会社（社員）	・製造業の受注は回復してきているが、事務業務の集約化が進み、事務求人が増える要因は余りない。
	□	職業安定所（職員）	・有効求人数と有効求職者数をみると、有効求人が有効求職者数を上回って推移してきており、一部に持ち直しの動きが見られるが、新型コロナウイルスが雇用に与える影響を、引き続き注視していく必要がある。
	▲	—	—
×	*	*	